

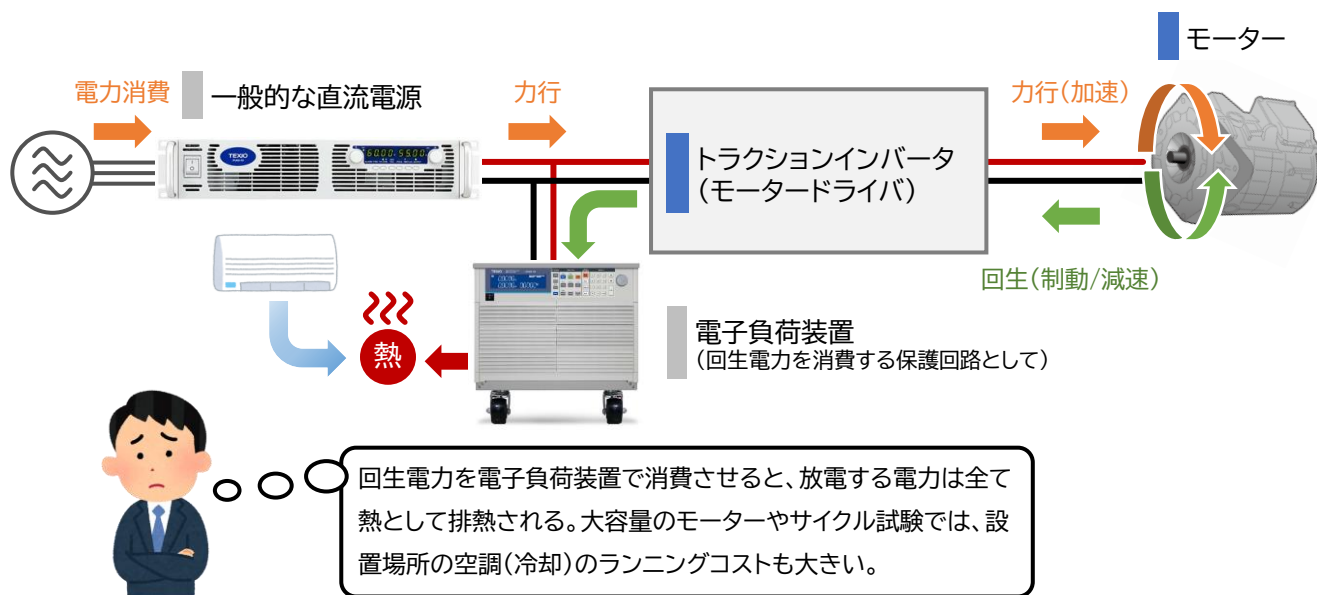
モーター試験 ～逆起電力に対する保護回路が不要～

回生双方向直流電源は、モーターを駆動する力行(電力供給)と、制動時の回生(電力吸収)どちらにも対応することができます。これにより回生エネルギーを電子負荷装置などの保護回路で消費せずに、構内電力まで回生し、再利用することができます。

point

- ・ 双方向電源は、モーターを駆動する「力行」、制動・減速時の「回生」、どちらの方向でも動作が可能。
- ・ 「回生」された電力を3相200Vの構内ACに返せるので構内(社内)で再利用できる。
- ・ 熱エネルギーがほとんど発生しないため、空調(冷却)電力がとてもお得。

接続イメージ(電子負荷装置を回生電力を消費する保護回路として使用する場合)



接続イメージ(回生双方向電源を使用する場合)

